

2023年11月26日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第66巻第34号(通算3366号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう 週報

教会標語

かみさまがすべてのひととともにおられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

こうたんぜんせつ だい しゅじつれいはい 降誕前節 第5主日礼拝

れいはい
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしょうめつ
前 奏 黙 禱 AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 17編 1-2節

きん び か ばん せい しゅ うつく きょうだんさんびかいいんかい
賛美歌 21-17番「聖なる主の美しさと」(©教団讚美歌委員会)

せい しょ もくしろうく しょう せつ
聖 書 ヨハネの黙示録 1章 4-8節

いの ばん なに も
お 祈り 21-453番「何ひとつ持たないで」(©JASRAC)

メッセージ「アルファであり、オメガ」 水谷 憲 牧師

きん び か ばん しゅ じだい きょうだんさんびかかいていいんかい
賛美歌 21-422番「主よ、この時代に」(©教団讚美歌改訂委員会)

しゅ いの ばん てん ちち きょうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 62番「天にいますわたしたちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

あいじしゆくふくしき みずたに けん ぼくし
愛児祝福式(*) 水谷 憲 牧師

たんじょうしゃしゆくふくしき みずたに けん ぼくし
誕生者祝福式(**) 水谷 憲 牧師

きさげもの
献 げ 物 (***)

は け ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅく ぶく みずたに けん ぼくし
祝 福 水谷 憲 牧師

こう そう ばん きょうだんさんびかいいんかい
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

ほう こく ページ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

せき すわ れいはい さんか
《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** みんなで今年度11月までにお生まれになった方をお祝いします。

*** 「献げ物(献金)」は受付にある献金箱にお入れください。

招きの詞 詩編 17編 1-2節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1b 主よ、^a私の正しさをお聞きください。

叫びに心を向けてください。

耳を傾けてください

偽りのない唇から出る私の祈りに。

²御前^{みまえ}から私のために判決が出され

あなたの目が公平に注がれますように。

(脚注 a:「私の」はギリシア語聖書による。ヘブライ語底本では「正しさを」)

聖書 ヨハネの黙示録 1章 4-8節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁴ ヨハネからアジア州にある七つの教会へ。今おられ、かつておられ、やがて^b来られる方から、玉座の前におられる七つの霊から、⁵また、^c真実な証人にして死者の中から最初に生まれた方、地上の王たちの支配者、イエス・キリストから、恵みと平和があなたがたにあるように。

私たちを愛し、その血によって罪から解放してくださった方に、⁶私たちを御国^{みくに}の民とし、またご自分の父である神に仕える祭司としてくださった方に、栄光と力が世々限りなくありますように、アーメン。

⁷ 見よ、この方が雲に乗って来られる。

すべての人の目が彼を仰ぎ見る

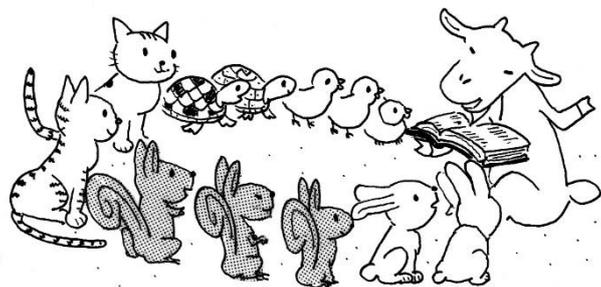
ことに、彼を突き刺した者たちは。

地上の部族は皆、彼のために嘆き悲しむ。

然り、アーメン。

⁸ 今おられ、かつておられ、やがて来られる方、全能者である神、主がこう言われる。「私はアルファであり、オメガである。」

(脚注 b: 異本では「来られる方である神から」、c: 別訳では「証人、真実な方」)



《先週のメッセージより》11月19日

「日毎の糧 命のパン」より

牛田匡牧師

聖書 出エジプト記 2章1-15節

「主の祈り」の中にもある「日毎の糧を与えて下さい」という祈りは、「今日食べる物が無い」という人々の切実な願いとして、大昔から祈り続けられてきたものでした。今日食べる物が無い中で、神様から食べ物が与えられた物語として、人々に記憶されていた物語は、モーセというリーダーに率いられてエジプトから脱出した際の「マナの物語」でした（出エジプト16章）。何十万という人々が天から与えられる「マナ」を食べて飢えることはなかったという物語です。しかし、イエス様は言われました。「モーセが天からのパンをあなたがたに与えたのではない。私の父が天からのまことのパンをお与えになる」（ヨハネ6:32）。モーセが特別な指導者だったから人々にマナを与えることが出来たのではなく、人々の必要を満たしその命を支えたのは、いつの時代でも神様による他はありません。

今回のお話は、出エジプトのリーダーとされたモーセの生い立ちのお話でしたが、彼は偉大なリーダーにふさわしい特別な生い立ちかというのと、むしろその逆でした。エジプト王ファラオは古代イスラエルの民を邪魔に思い、男の子は生まれるとすぐに殺すように命じられていました。そのような中、彼は家族の機知によって救われましたが、成人した後にはエジプト人を殺してしまったために、殺人犯として逃亡生活を送るようになってしまいました。神様はそんなモーセを出エジプトの指導者として選ばれ用いられました。神様の目は常に世の強い者、力ある者、大きい者にではなく、弱くされている者、力を奪われている者、小さい者たちに注がれています。生後間もない赤ん坊の間に、その命を奪われてもおかしくなかったモーセが、その命をファラオの娘によって拾い上げられ、また実母や実姉に育てられたこと。大きくなってからも殺人犯として命を狙われながらも、逃亡生活で生きながらえたこと。そして神様によって何十万の同胞たちの解放のために召し出されたこと。それら全ては一つ一つの小さな奇蹟、不思議な導きの積み重ねだったのではないかと思いますし、その末に出エジプトの大仕事が初めて成し遂げられたのだと思います。

そのような小さな奇蹟、神様が共にいて働いて下さっていると感じられる出来事は、今日を生かされている私たちの身近にもあるのだと思います。今日も、日毎の糧を与えられ頂いている私たちは、その命のパンをそれぞれの周囲におられる方々と共に分かち合い、共に生かし生かされて参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (11月19日)

礼拝出席 大人4名 子ども3名

献金 大人3,000円 500円 中継視聴者数8回 感謝

礼拝後に、釜ヶ崎支援のために182個のおにぎりを作り、いこい食堂にお届けして、いこい食堂前の四角公園にて100人を超える方々にお渡しさせて頂くことが出来ました。どうもありがとうございました。

◎次週 2023年12月3日(日) 第1アドベント(待降節第1主日) 礼拝

招きの詞 詩編 47編 2-3節

聖書 イザヤ書 52章 1-10節

メッセージ「神の救いを見る時」牛田匡牧師

賛美歌 21-242 (©JASRAC)、21-241 (©P.D.)、21-237 (©JASRAC)

クリスマスを待ち望む「待降節(アドベント)」に入り、毎週の礼拝の中でアドベント・クランツのろうそくに、一本ずつ火が灯されていきます。併せて今年度の「クリスマス献金」も集め始めます。献金先については別紙をご参照ください。礼拝後に12月期の「教会を考える会」を行う予定です。



◎お知らせ

- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症予防のためなどそれぞれ方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・12月2日(土)13時半から、クロスパル(高槻市立総合市民交流センター)にて「子ども脱被ばく裁判勝利判決を! 西日本集会」が開催されます。弁護団長の井戸謙一さんによる講演「子ども脱被ばく裁判に取り組んで言いたいこと」の他、何人もの支援者の方々からの報告などもある予定です。場所はJR高槻駅南口にあるクロスパル高槻5F視聴覚室ですが、オンライン参加も可能です。オンライン参加ご希望の方は、下記までお名前を明記の上、お申込みください。
sasaerukainishi@gmail.com

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/3	牛田牧師	(第1アドベント礼拝)ユーカリスト教会を考える会
12/10	水谷牧師	(第2アドベント礼拝) (第二好意の庭クリスマス会 ・牛田牧師)
12/17	牛田牧師	(第3アドベント礼拝) 14時~15時キッズ・クリスマス
12/24	水谷牧師	クリスマス礼拝・愛餐会

核問題特別委員会推薦

子ども脱被ばく裁判(親子裁判 仙台高裁)
勝利判決を! 西日本集会
~無用な被ばくをさせた国・県の責任を問う~

2023
と き **12/2(土) 13:30 開会 (13:00 開場)**
と ころ **クロスパル 5F 視聴覚室 (JR高槻駅南口 東隣り)**
*参加費 500円

講演『子ども脱被ばく裁判に取り組んで言いたいこと』

井戸 謙一 弁護団長

発言

- ・原告から〜今野 寿美雄さん、他
- ・脱被ばくの活動から「たかつき保養キャンプ」
- ・緊急報告「これ以上海を汚すな!」〜片岡 輝美さん
- ・参会者による「勝利判決を求める集会宣言」

オンライン参加
できます。メールアドレス sasaerukainishi@gmail.com までに、お名前明記の上
12月1日までに、お申し込みください。当日までに継続方法をお知らせします。






「子ども脱被ばく裁判・支える会西日本」「子ども脱被ばく裁判の会」 井戸
問い合わせ先: 090-1679-3085 眞谷川